

支出項目

政務活動費

資料購入費

2 年	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
月 日			
8 2	スマホ汚染（電磁放射線被曝）から赤ちゃん・ 子どもを守る	500	500
	携帯電話基地局の電磁波「健康」汚染 携帯電 話亡国論	2,000	2,500
10 12	子を、親を、児童虐待から救う 先達32人 現場の知恵	1,980	4,480
	結愛へ 目黒区虐待死事件 母の獄中手記	1,540	6,020
	合計	6,020	

領 収 証

早川 仁美 様

2020 年 8 月 2 日

★ ￥ 2,500-

但 書籍代として
上記正に領収いたしました

内 訳

税率	金額(税抜・税込)
10%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
8%	消費税額等

千-△ Cats

登録番号

ISBN978-4-86265-559-2

C0030 ¥500E

鳥影社

定価(本体500円+税)



9784862655592



1920030005006

スマホ汚染 (電磁放射線被曝)

から

赤ちゃん・子どもを守る



古庄 弘枝

鳥影社

電磁波の恐怖とは？

- ❑携帯電話の電磁波は、血液脳関門を開かせ、毒物を脳内に素通りさせる。
- ❑WHOが、二〇一一年五月、携帯電話の電磁波には「発がんの可能性がある」と公式に発表。
- ❑学校の近くに建てられた基地局からの電磁波でめまい、耳鳴り、倦怠感、動悸などに苦しむ子どもたちがいる（福岡県大牟田市ほか）。
- ❑基地局の近くに住む人の中に頭痛、睡眠障害などの体調不良を訴える人が多く、これまで全国で十数件の裁判が起こされている（宮崎県延岡市、熊本県熊本市ほか）。
- ❑まず、しなければならないのは、身の回りにあふれている電磁波の危険性に早く気づき、自分の身を自分で守ること。



9784894349100



1920030020009

ISBN978-4-89434-910-0

C0030 ¥2000E

定価 本体 2,000 円+税

古庄弘枝 携帯電話亡国論

携帯電話基地局の
電磁波「健康」汚染

藤原書店

携帯電話基地局の
電磁波「健康」汚染

古庄弘枝

携帯電話 亡国論

藤原書店



注文番号249-3403599-2196603の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年11月13日
注文日: 2020年10月11日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-3403599-2196603
ご請求額: ¥ 3,520

新政 ちあき 様

2020年10月12日に発送済み

注文商品	価格
1点 子を、親を、児童虐待から救う—先達32人 現場の知恵, 秀洋, 鈴木 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,980
コンディション: 新品	
1点 結愛へ 目黒区虐待死事件 母の獄中手記, 優里, 船戸 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥ 1,540
コンディション: 新品	

お届け先住所:
早川仁美
253-0001
神奈川県 茅ヶ崎市 赤羽根 136-11

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 3,520
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:
早川仁美
253-0001
神奈川県 茅ヶ崎市 赤羽根 136-11

注文合計: ¥ 3,520
ご請求額: ¥ 3,520

クレジットカードへの請求

Visa(下4けたが [REDACTED]) 2020年10月12日: ¥ 3,520

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。

C3036 *1800E
定価：本体1800円+税



子を、親を、
児童虐待から救う

子を、親を、 児童虐待から救う

先達32人 現場の知恵

鈴木秀洋 編著



先達32人 現場の知恵

編著者：鈴木秀洋

研究者・専門家：奥山眞紀子／西澤哲／井上登生／山田不二子／中板育美／山川玲子

実務者：白田有香里／鈴木聡／木村朱／吉本和彦／小島美樹／竹下将人／

伊東沙季／宇都宮千賀子／鈴木八重子／鈴木智／土居和博／下野厚子／

新崎綾子／仁藤夢乃／西山さつき／橋本達昌／齋藤直巨／山下敏雅／

船崎まみ／河合潔／浦岡修子

ジャーナリスト・自治体トップ：坂根真理／杉山春／永松悟／保坂展人

鈴木秀洋 編著

公職研

目黒、野田、札幌…国を動かした三大虐待死事件ほか、
現在の児童虐待対応の課題への具体的羅針盤を示す。
福祉、保健、医療、心理、保育、教育、弁護士、
警察、検察、地域…
児童虐待防止に挑む、関係全分野の第一人者、
総勢32人の書き下ろしによる、
＜学術書＞であり＜実務書＞。

公職研

ISBN 978-4-09-388757-1

C0095 ¥1400E

定価：本体1,400円＋税

小学館



あ
結愛

あ
結愛
目黒区虐待死事件
母の獄中手記

船戸優里
Yuri FUNATO

行間に浮かぶ「女性の生きづらさ」に、反響続々。

この本は、優里さんの思いです。報道ではわからなかった真実がわかってとてもためになりました。(40代女性)

母親が自分なりにあんなにSOSを、あんな環境のなか出してくれていたのに、なぜ専門職が気づいてやれなかったのか、なぜ見て見ぬ振りをしたのか。悔しいです。(20代女性)

優里さんの心理状態や周りに助けを求め続けてきたけど伝わらなかつたしんどさが私の日常と同一のものだったことに驚きました。(40代女性)

DVは被害者を孤立させ、蛇ににらまれた蛙のように萎縮させる。優里は結愛ちゃんの虐待死に手を下していない。優里は何もしなかつた。何もしなかつたことで優里が罰されるとすれば、彼らの周囲にいて「何もしなかつた」行政、専門職、親族、友人、地域社会…は罪を問われなくてよいのか？ — 読後に深い疑問が残る。

上野千鶴子(社会学者)

NHK「ニエースウオッチャー」(3月2日放送)、朝日新聞(3月23日夕刊より5回連載)にて特集。

目黒区虐待死事件 船戸優里
母の獄中手記 YURI FUNATO

小学館

でも可愛くいじらしい女の子とお見受けしました。こんな可愛い子供に酷い虐待をつづけて、親は鬼かと思いました。虐待死させてしまうくらいなら、私が結愛ちゃんの親になりたかったです。真実を知りたくて本を購入しました。(40代女性)

涙なしでは読みきれず、天国でも写真の様に微笑んでお母さんの事を見守っているとおもいます。(50代女性)

私はたった5年間しか児童福祉の仕事をしていませんが、優里さんと似た環境にいた人を何人も見てきました。私自身も、優里さんの立場に置かれたらどうするか考えると、自信はないし、考えるのすら怖い。でも、この本を何度も読み、色んな問いを考えていきたいと思います。(40代女性)

子どもを救かしつけた後に一気に読みました。著者への見る目が180度変わった。救ってあげられなくてごめんなさい。(30代女性)